

30年度の取組み内訳

■ 幼保小「連携」から「接続」への発展について

	事業名	内容(2~3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	アプローチカリキュラムの作成・普及	・モデル実施園を新たに3園設定して6園体制とする。2年目のモデル実施園はカリキュラムの検証・更新及び再実践、1年目のモデル実施園はカリキュラムの作成・実践等を行い、PDCAサイクルを確立する。 ・モデル実施園の取組成果(H29)の共有やモデルカリキュラムの配布を目的に、アプローチカリキュラムの普及イベントを実施する。(平成30年7月予定) ・平成30年3月に策定したモデルカリキュラムについて、各モデル実施園での取組みの好事例などを取りまとめ、モデルカリキュラムの改訂を行う。	2,416	幼保支援課
2	幼保小の連携・交流活動の普及・定着化	・推進指定校の取組みについて、計画段階から幼保と小の協議の場に参画し、交流の促進を働き掛ける。 ・モデル実施園においては、近隣小学校との意見交換を実施して、連携・交流活動の一層の充実を図るとともに、カリキュラムに組み込み、活動の定着化を図る。	0	幼保支援課
3	家庭と保護者に対する支援	・主に5歳児の保護者に対し、幼児教育における家庭と保護者の役割、小学校入学に向けて家庭生活で留意すべき事項等に関するパンフレットの配布や講演会の開催等の啓発・支援を行う。	861	幼保支援課
4	幼・保・小関連教育推進事業	・推進指定小学校を新たに指定し、近隣幼稚園・保育所等との子供同士、職員同士の交流等を推進。 ・各小学校でスタートカリキュラムを活用する。各校の取組について情報交換や研修を実施していく。	0	教育指導課

■ 子どもの貧困対策の推進について

	事業名	内容(2~3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	子どもの貧困対策総合コーディネート事業(子どもナビゲーター)	複合的な課題を抱え、生活困窮等の状況にある子どもや家庭に寄り添い、生活・学習習慣の改善を直接働きかけるとともに、子どもや家庭に関わる様々な支援員・支援機関と連携し、適切な支援先につなげていくコーディネーターを配置します。	6,845	こども未来局 こども家庭支援課
2	生活保護世帯等学習支援事業	家庭環境によって学びが左右されない環境を整えるため、生活保護世帯及び生活困窮世帯に属する中学2年生及び3年生の子どもに対して学習支援事業を行います。平成30年度は、これまでの平日夜間の開催に加え、土曜日又は日曜日の昼間にも学習支援事業を行います。	13,792	保健福祉局 保護課
3	スクールカウンセラー活用事業	いじめや不登校などに対応するために、児童生徒のカウンセリングや保護者、教職員への助言、援助を行います。平成30年度は、小学校への配置をこれまでの40校から75校に増やします。	110,813	教育委員会 教育支援課
4	スクールソーシャルワーカー活用事業	問題行動や家庭環境等に課題を抱える児童生徒の環境への働きかけや関係機関との連携を図るため、スクールソーシャルワーカーを、教育センター、養護教育センター、教育支援課に2名ずつ配置します。	12,888	教育委員会 教育支援課

■ オリンピック・パラリンピックを契機とした「まちづくり」「ひとづくり」

	事業名	内容(2~3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	オリンピック・パラリンピック学習読本等を活用し、オリンピック・パラリンピックの意義や歴史を学習【小・中・高】	JOCから提供が予定されているオリンピック・パラリンピック学習読本等を活用し、オリンピック・パラリンピックの意義や歴史を学ぶ授業を展開する。	0	教育指導課
2	オリンピック・パラリンピック記念の給食を提供	オリンピック・パラリンピック開催を記念して、市内で開催される競技の発祥国の家庭料理を給食として提供する。	2,544,054 (小学校分)の一部 1,327,862 (中学校分)の一部	保健体育課
3	教員研修の充実(①オリンピック・パラリンピックを支える人々や生き方を学ぶ、②パラリンピック競技の体験など)【小・中】	① 教員研修でオリンピック・パラリンピック学習読本等を活用して、オリンピック・パラリンピックを支える人々や生き方を学ぶ。 ② 教員の理解を深めるため、パラスポーツを体験する。	6,948 (教員研修)の一部	教育センター
4	オリパラ教育の学校における取組みに対する保護者や地域へのPR【小・中・高】	学校だよりやホームページを活用して、保護者や地域住民にオリパラ教育への学校での取組みについて周知を図る。 (例)アスリートの学校訪問の際に、保護者にも周知し、参加を促す。	0	企画課 保健体育課
5	都市ボランティアの育成【市民等】	①大会を機に訪れる国内外からの来訪者に、駅や観光地などで交通・観光案内を行う都市ボランティアを募集・育成する。 ②市内中学校・高校においてボランティア講座を実施し、児童・生徒のボランティアへの関心を高める。	26,000	オリンピック・パラリンピック推進課 教育指導課
6	市内小学生が、オリンピック・パラリンピック関係国を調べ応援する学習活動など(国別に学校を定めた応援を検討)【小】	市内小学生が、オリンピック・パラリンピック関係国を調べ応援する学習活動を行う(学校ごとに国や競技を決めた応援を検討する)。	0	教育指導課
7	オリパラ教育の取組みなどをWEB発信して紹介【市民】	教育委員会のホームページの中に、オリパラ教育関係の紹介WEBページを立ちあげる。併せて教育だよりオリパラ教育特集号を発行する。	0	企画課
8	千葉県ゆかりの選手をPR【市民等】	千葉県ゆかりの選手を市政だよりやホームページ等で周知する。	0	オリンピック・パラリンピック推進課 スポーツ振興課

■オリンピック・パラリンピックを契機とした「まちづくり」「ひとづくり」

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
9	体育・保健体育におけるオリパラ教育 ・体育・保健体育におけるパラスポーツ、体育理論の実施【小・中】	体育・保健体育においてオリパラ教育を充実していく。 ・体育・保健体育におけるオリパラ教育推進検討委員会を継続し、パラスポーツや体育理論の授業の充実に向けて検討を行うとともに、指導資料等の改善を図る。 ・全小中学校でゴールボール、シッティングバレーボール等のパラスポーツを実施するとともに、全中学校でパラスポーツを教材とした体育理論の授業を実施する。	13,169	保健体育課 教育指導課
10	車椅子バスケットボール実施に向けた検討【小・中】	モデル校を選定し、体育や総合的な学習の時間等で実践を行う。	3,869	保健体育課 (教育指導課)
11	トップスポーツチームとの交流事業【小・中】	次の交流事業を行っていく。 ①トップアスリートとの交流 ②千葉ロッテマリーンズベースボールチャレンジ ③ジェフユナイテッド市原・千葉おとどけ隊	90	保健体育課 スポーツ振興課
12	トップアスリート等による実技講習や記念講演会の開催【市民】	市民を対象に、オリンピック・パラリンピックに関連するトップアスリート等による講演会を開催する。	555,436 ※生涯学習センター指定管理委託料の一部で実施	生涯学習振興課
13	科学館でスポーツ科学の展示【市民】	科学館でスポーツ科学に関する企画・展示を行うことで、体力向上のための基礎とする。	404,215 ※科学館指定管理委託料の一部で実施	生涯学習振興課
14	「東京オリンピック・パラリンピック記念」の小学校陸上大会に、パラリンピアン等を招聘【小】	現在行っている「小学校陸上大会」に陸上競技のパラリンピアン等を招聘し、児童のオリンピック・パラリンピックに対する興味関心を高揚させる。	200	保健体育課
15		【日本障がい者スポーツ協会主催事業】 市内で開催されるパラスポーツの大会に参加する選手が市内の小中学校を訪問し、子どもたちにパラスポーツを体験してもらうことで、競技への興味や関心の向上を図り、大会への観戦機運を高める。 ※本市2課は、日本障がい者スポーツ協会(JPSA)が実施する交流会の受入校の選定などを行う。	0	JPSA(外部団体) ※本市2課がサポート オリンピック・パラリンピック推進課 保健体育課
16	パラリンピアン等との交流、パラスポーツの試合観戦【小・中】	パラスポーツの大会を観戦し、会場でパラスポーツの魅力を肌で感じる。	2,160	オリンピック・パラリンピック推進課 保健体育課
17		障害者アスリートを小中学校に派遣して交流を図り、運動することの楽しさや素晴らしさを実感・体感させるとともに、スポーツの多様性や素晴らしさを認識させる。	13,100	オリンピック・パラリンピック推進課 保健体育課
18	スポーツによる交流の促進【市民等】 (障害の有無や世代に関わらないスポーツイベントの開催・支援)	①パラスポーツの理解が深まり、障害のある人もない人も、スポーツを通して共に交流できるまちづくりを推進する。 ②スポーツ交流会を開催する。	4,000	オリンピック・パラリンピック推進課
19	パラリンピック関連の教材を使った道徳科授業の展開、充実【小】	「千葉市に生きる」の中にパラリンピックに向けた教材を毎年1事例作成し、次年度から道徳科の授業に活用できるようにする。	400	教育指導課
20	学校におけるLGBT等の児童生徒への対応の充実【小・中・高】	LGBT等について、道徳科の授業などを中心に他者理解の啓発を進めるとともに、教職員研修の充実等を図る。個に応じた丁寧な相談を基に、組織的に支援する体制を整えていく。	0	教育指導課
21	「ともしび」作成を通じたレガシーづくり【小・中】	児童生徒成果発表事業として行っている千葉市小中学生文集「ともしび」に「オリンピック・パラリンピック」(中学生対象)を追加し、オリンピック・パラリンピックのレガシーとしていく。	144	教育指導課
22	心の輪を広げる体験作文、障害者週間のポスターの応募作品の増大【小・中】	・障害者に対する理解の促進を図るため、心の輪を広げる体験作文、障害者週間のポスターを募集し、選定の上、内閣府に推薦する。 また、12月に開催される障害者福祉大会において、最優秀賞者には賞状と盾を市長から贈呈するとともに、参加者の前で発表する。 なお、最優秀賞及び優秀賞はホームページで公開するほか、ポスターについては障害者計画書の表紙などに活用する。 ・心の輪を広げる体験作文、障害者週間のポスターについて、校長研修会、教科主任会等を活用して周知の強化を図り、オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、応募作品数を増やしていく。	108	障害者自立支援課 教育指導課
23	オリンピック・パラリンピック関連講座の開催	東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、パラスポーツに対する認知度の向上及び理解を深めるため、関連講座を各区で開催する。	1,287,223 ※公民館指定管理委託料の一部で実施	生涯学習振興課
24	障害のある人が障害の特性や配慮について説明する福祉講話の実施【小】	障害者への理解や共生社会の意識醸成を図るため、障害のある人が障害の特性や配慮について説明する「福祉講話」を市内の小中学校で実施する。東京パラリンピックの開催に向けて、若年層への理解をより促進するため、開催回数を拡充する。なお、障害者と健常者の児童生徒が一緒にスポーツを楽しめるように、パラスポーツ関係者も一緒に訪問する。	556	障害者自立支援課

■オリンピック・パラリンピックを契機とした「まちづくり」「ひとづくり」

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
25	性別等多様性理解の促進【市民】	社会のあらゆる場面で、すべての人が性別等に関わりなく尊重され、一人ひとりが個性と能力を発揮することができるよう、男女共同参画に関する講座及びLGBTなど多様な性に関する講座を実施し、さらなる理解促進を図る。	130,700 ※男女共同参画センター指定管理委託料で実施	男女共同参画課
26	特別支援学校の児童生徒が作成した物品を展示販売【小・中・高】	特別支援学校の児童生徒が作成した物品を展示販売し、障害者への理解を深める。	0	教育支援課
27	競技用車椅子体験【小・中】	子どもたちが競技用車椅子に試乗することで、パラスポーツへの理解を深める。	No.17に含む	オリンピック・パラリンピック推進課 保健体育課
28	競技用車椅子の周知【小・中・市民】	競技用車椅子の特徴などを紹介するチラシを作成し、市民や小中学生に周知する。	0	オリンピック・パラリンピック推進課
29	小・中学校における国際理解教育の推進	オリパラ英語教材を外国語活動等で活用しながら、英語による千葉市の観光地紹介やオリパラ会場への道案内等を授業で体験する。【小】平成29年度に実施した「Cool CHIBA Project ～千葉市紹介～」(英語で千葉市を紹介する作品を募集し、優秀作品を表彰)で作成した作品を活用して、国際交流の知己知識を培う。【中】	0	教育指導課
30	市立高校における国際理解教育の推進	市立高校において、千葉市の市政課題に関する課題研究に取り組むなど、国内外に千葉市について情報発信できる人材育成に取り組む。	3,500	教育指導課
31	学校における郷土学習の充実と教員向け郷土教育研修を開催【小・中・高】	「マンガ千葉氏」など郷土教育に関する教材等を活用し、社会科等を中心に郷土教育の充実を図る。	6,948	教育センター
32	国際交流ボランティア育成【市民等】	本市の国際化を推進するため通訳ボランティアスキルアップ講座やフォローアップ講座等を開催する。	1,473	国際交流課
33	加曽利貝塚の海外向け紹介動画発信と大会を契機としたPRや展示の充実【市民】	加曽利貝塚を海外にPRするため、紹介動画を作成し発信するとともに、海外からの来訪者に訪問していただけるようなPRと、展示の充実を図る。	0	文化財課

■子どもたちの放課後等の充実について

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	放課後子ども教室推進	運営の負担軽減等のため、放課後子ども教室モデル事業(総合コーディネーターによる活動支援)を拡大し(10校→15校)、プログラムの充実及び実施回数や登録児童数の増加を図る。また、放課後子どもプラン(仮称)を策定し、今後の放課後施策の方向性を示す。	45,352	生涯学習振興課
2	放課後子ども教室・子どもルームの一体型運営	稲浜小学校における放課後子ども教室と子どもルームの一体的な運営を継続し、今後の拡大に向けた効果検証を行うと同時に、平成31年度からの一体型運営対象校(5校)の環境整備を実施する。	32,343	生涯学習振興課
3	放課後児童健全育成事業補助	民間事業者が実施する、放課後児童健全育成事業(放課後等の遊び・生活の場の提供)について、事業者の安定的な運営を確保し、児童の健全育成を図るとともに、待機児童の解消を図るため、補助金を交付する。	27,002	健全育成課
4	子どもルームの拡充	仕事と子育ての両立支援と放課後児童の健全育成を図るため、子どもルームの増設及び施設環境の改善を行う。	226,000	健全育成課

■地域経済・地域産業を支える人材の育成・確保

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	キャリア教育推進連携会議の開催	学校関係者、企業・産業界関係者、有識者等を構成員とする推進連携会議を開催年間3回の会議で、小中高等学校における取組みを中心に、経済の視点を加えて各事業の内容等を検討する。	228	教育指導課
2	中学校副読本の改訂	進路学習ノート「わたしの夢」(1・2年生用)、進路選択の手引き「ハロー マイ フューチャー」などの内容について、キャリア教育推進連携会議での意見を参考に見直しを進める。	2,009	教育指導課
3	キャリア教育主任研修会	キャリア教育の一層の充実のために、研究・実践のリーダーとしての資質の向上を図ると共に、小・中学校間の連携をより一層強化し、義務教育9年間を見通したキャリア教育のための手立てを明らかにするための研修会を行う。7月3日に開催予定	20	教育指導課
4	ものづくりマイスター手づくりみらい教室	「千葉県職業能力開発協会」及び「千葉県技能士会連合会」の協力を得て、技能士等が学校を訪問し、児童にものづくりの指導を実施	0	教育指導課
5	千葉労働局との連携における協議	労働局と雇用対策協定を締結し、大学生等を対象としたインターンシップの拡充をはじめ、小中学校生を対象とした仕事体験等の取組みの促進等、産業界が求める人材の育成の具体的な連携事項について協議。受入れ可能事業所一覧の周知を実施する。	0	教育指導課
6	合同企業説明会 及びインターンシップ促進事業	就職活動前の大学生を対象に、地元企業との直接対話によるインターンシップのマッチング会を実施する。併せて、企業向けにもインターンシップの受け入れ方についてセミナーを行う。	5,700	経済企画課

■地域経済・地域産業を支える人材の育成・確保

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
7	企業見学バスツアー	高校生やその保護者、進路指導教員等を対象とした、主に市内のものづくり企業を見学するバスツアーを開催する。	536	経済企画課
8	コンテンツ作成(冊子)	技能職・技術職を将来の就職先として認識してもらうために冊子を作成する。	2,000	経済企画課
9	千葉県インターンシップ推進委員会活動支援	千葉県インターンシップ推進委員会(幹事校:敬愛大学)が行うインターンシップマッチング会の実施、フォーラム開催などの活動資金の一部を負担し支援する。H30から、千葉県も支援団体として参加予定。	1,100	経済企画課
10	ちばっ子商人育成スクール(キッズアントレプレナーシップ教育の推進)	起業体験や仕事体験を通じて、起業家精神の喚起・涵養のほか、会社の仕組みや働くことへの理解を深める講座・プログラムを実施する(西千葉子ども起業塾、夏休みおしごと感動体験、中学生のための起業体験講座、幕張新都心ビジネススクール)。	2,100	経済企画課

■地域社会全体で子どもの成長を支える仕組みの整備

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	学校支援地域本部の拡充	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整備するため、4地区10校に学校支援地域本部を新たに設置する。	1,727	学事課

■本市のアイデンティティ醸成につながる郷土教育等の推進

	事業名	内容(2～3行で簡潔にお願いします。)	H30予算(千円)	備考(所管課等)
1	千葉常胤生誕900年PR	平成30年が、千葉常胤生誕900年にあたることから、記念行事を開催する他、モノレールラッピングや千葉駅改札内外のマルチビジョン等を活用したPRを実施する	10,771	政策調整課
2	第2回千葉氏サミット開催	千葉常胤生誕900年という節目の年を機に、千葉氏ゆかりの都市が参加する第2回千葉氏サミットを開催する。	5,500	政策調整課
3	開府900年に向けた行動計画策定	開府900年(2026年)に向けて、具体的な行動計画を策定する。	4,320	政策調整課
4	市民団体との連携	市民団体と連携し、開府900年に向けて、継続的にPR活動を実施する。	2,000	政策調整課
5	千葉氏ゆかりの都市のPR	8月の親子三代夏祭りの会場内に千葉氏ブースを設け、千葉氏ゆかりの都市の特産品等を出展する。	504	政策調整課
6	マンガ「千葉常胤公ものがたり」の配布	マンガ「千葉常胤公ものがたり」を小学校6年生に配布する。	1,665	政策調整課
7	下敷き「ちばじまん」の配布	4つの地域資源を紹介する下敷きを作成し、小学校3年生に配布する。	718	政策調整課
8	日本史の歴史特別授業実施	高校の日本史の授業に特別講師を招聘し、鎌倉時代を中心とする当時の人々の暮らしや文化、千葉のまちの礎を築いた千葉氏についての特別授業を実施する。	80	政策調整課
9	オオガハス学校分根	千葉市内の学校を対象としてオオガハスを分根し、栽培の体験学習を行うとともに、鑑賞環境を整備する。	1,700	緑政課
10	特別史跡加曾利貝塚の集客力向上	発掘体験を中心とした外部委託による縄文体験プログラムを実施するほか、季節ごとに特色のあるイベントの外部委託や広報用の写真撮影を実施する。	28,000	文化財課
11	縄文貝塚文化研究の推進	加曾利貝塚の発掘調査を実施するとともに、その過程や成果の情報発信を行う。また、大学等と連携し、縄文時代や貝塚の調査研究を進める。	41,970	文化財課
12	加曾利貝塚の特別史跡化推進・史跡整備	短期的な史跡整備と新博物館の整備に向け、予定地の現況測量、地盤調査等を行う。	64,023	文化財課
13	千葉氏に関するシンポジウム・講座の開催	千葉氏に関連する最新の歴史研究に触れる機会づくりとして、シンポジウム・講座を開催する。開府900年に向け、活用を図るために映像記録や講演録を作成する。	1,321	郷土博物館
14	郷土博物館での企画展・特別展	千葉常胤生誕900年を記念して、常胤ゆかりの地を紹介するパネル展や常胤が活躍した平安時代末期から鎌倉時代における千葉氏をはじめとする東国武士の実態を紹介する特別展を開催する。	1,313	郷土博物館
15	千葉氏関係資料調査	千葉氏に関係する古文書等の資料調査を実施する。	600	郷土博物館
16	教育普及事業	大鎧を活用した千葉常胤が活躍した鎌倉時代に関する校外学習や出前事業、鎧や着物の着用体験、鎧づくり体験、火縄銃演武、歴史講座、歴史散歩などを実施する。	418	郷土博物館
17	鎌倉騎馬武者体験	「千葉氏」について知り、親しみ、楽しむ機会づくりとして、本市の礎を築いた千葉常胤が活躍した鎌倉時代の騎馬武者を再現した乗馬体験イベントを開催する。	1,000	郷土博物館